I-O DATA

外付型DVDドライブ「DVR-UA24EZ2シリーズ」

取　扱　説　明　書

M-MANU201333-01

このたびは、お買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に本紙をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

ハードウェア保証書について

「ハードウェア保証書」と「保証規定」は本製品の箱に印刷されております。
本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。



動作環境の確認

対応機種※1	USB 2.0ポート※2を搭載したWindowsパソコン
対応OS	Windows® 8.1（32/64ビット版） Windows® 8（32/64ビット版） Windows® 7（32/64ビット版） Windows Vista® SP2以降（32ビット版） Windows® XP SP3以降（32ビット版）
搭載CPU	Pentium 4 2.8GHz以上
メモリー	1GB以上
グラフィックアクセラレーター	NVIDIA GeForce 6000シリーズ以降、AMD Radeon 9600以降、Intel945G以降
チップセット	Intel 945以降
ハードディスク	空き容量：10GB以上
対応メディア※3	●DVD：DVD+R※4、DVD+RW、DVD-R※5、DVD-RW、DVD-RAM※6、DVD-ROM ●C　D：CD-R、CD-RW、CD-ROM

※1　より詳しい対応機種情報を対応製品検索エンジン「PIO」にてご案内しております。 **http://www.iodata.jp/pio/**

※2　パソコン本体に標準で搭載されているUSB 2.0環境で、ご利用のOSに対応したドライバーがインストールされている必要があります。（Microsoft社製USB 2.0ドライバー推奨）増設USB 2.0インターフェイスには対応しておりません。

※3　●書き込みは12cmメディアのみ対応しております。
●DVD・CDへの書き込みを行う際には、各々の書き込み速度に対応したメディアが必要です。

※4　2層DVD+Rメディアにマルチセッションにて書き込みをおこなった場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。

※5　2 層 DVD-R メディアへの書き込みは、ディスアットワンスのみ対応しております。

※6　カートリッジから取り出し不可能なメディア（TYPE I）および 2.6GB/ 面のメディアには対応しておりません。

製品仕様

インターフェイス仕様	USB 2.0
設置条件	設置方向：水平、垂直（垂直は12cmメディアのみ対応）
ディスクローディング方式	トレイタイプオートローディング
書き込みエラー回避機能	搭載
適合フォーマット	●DVD：DVD-ROM、DVD-Video ●C　D：CD-ROM（mode1、mode2）、CD-ROM XA、CD-I、CD-DA（Audio CD）、CD-TEXT、Photo CD、Video CD、CD Extra
定格電流	12V：2.5A
電源仕様	AC 100V±10%、50/60Hz
動作温度	+5～+35℃（パソコンの動作する温度範囲であること）
動作湿度	20%～80%（結露なきこと）
外形寸法	158(W)×220(D)×50(H)mm（突起部分を除く）
質量	約1.1kg（ACアダプターを除く）

使用上のご注意

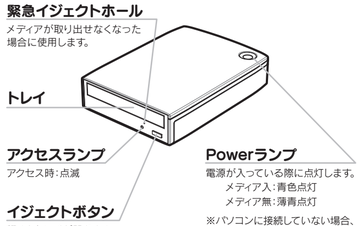
- DVD+R/+RW/-R/-RWメディアで作成したDVD-ROM・DVDビデオは、既存のDVD-ROMドライブ、DVDプレーヤー、対応のゲーム機で再生可能ですが、一部再生できない機種があります。
- 上記の条件を満たした場合でも、環境やメディアの品質によっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。Windows Vistaでご利用の際にはより高性能な環境を推奨いたします。
- 本製品をご使用の際には、必ず添付のACアダプターをお使いください。また添付のACアダプターは本製品の使用以外の目的ではお使いいただけません。
- ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクターを持って抜いてください。
- 一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。
- 本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みをおこなってください。
- 本製品はパソコンの省電力機能には対応しておりません。
- アクセスランプの点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。
- 本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。
VCCI-A

各部の名称・機能

ご注意　本製品はクラス1レーザー製品です。レーザー光線による視力障害の原因となることがありますので、絶対に本製品を分解したり、修理、改造しないでください。

ドライブ前面

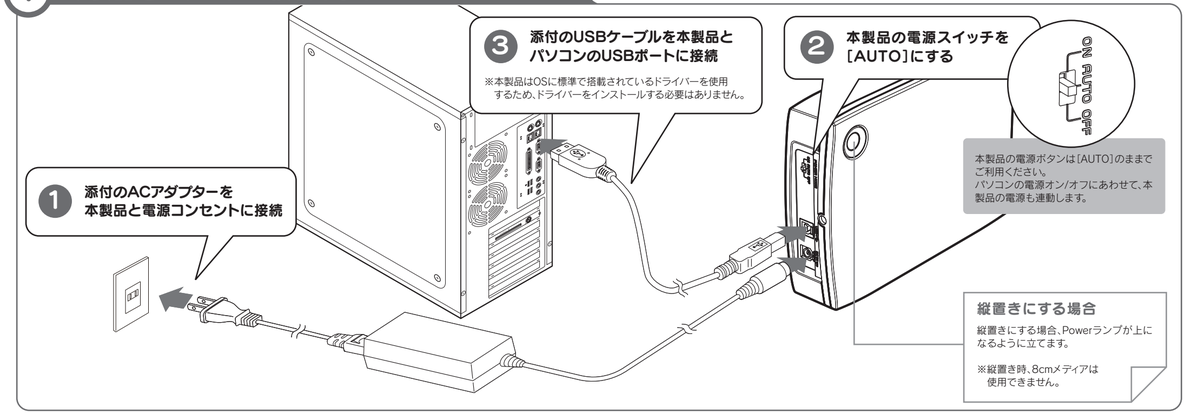


ドライブ背面



1　接続しよう

① 本製品をパソコンに接続します



② 正常に使用できるかを確認します



Windowsを起動して［コンピューター］または［マイコンピュータ］）を開き、本製品のドライブアイコンの追加を確認

←画面例：Windows 7
（メディア未挿入、Eドライブとして認識している場合）

※ ユーザーアカウント制御画面が表示された場合は、［はい］（続行）ボタンをクリックしてください。
※ ドライブ文字（番号）は環境によって異なります。
※ ドライブ名称は挿入されているメディアにより異なります。（例：Windows XPで空のDVD-Rメディアを挿入すると「CD-ROM」と表示されます。）

アイコンが追加されていれば、本製品をご使用いただけます。
本紙ウラ面【2 用途に応じて添付ソフトウェアをインストールしよう】へお進みください。

取り外す場合

パソコン起動中に本製品を取り外す場合は、以下の手順で取り外してください。（画面例：Windows XP）

※Windows 8/7の場合、本製品にアクセスしていないことを確認して、パソコンからUSBケーブルを抜いてください。手順①～③は必要ありません。

①画面右下にあるタスクトレイのリムーバブルツールをクリック



②本製品の表示をクリック
※複数のUSB機器を接続している場合は、ドライブ文字（番号）で判断します。
（画面例：Eドライブの場合）



③メッセージを確認
（Windows XP以外の場合は［OK］をクリック）



④パソコンから本製品のUSBケーブルを取り外し、本製品の電源を切る

※電源スイッチが［AUTO］の場合、自動的に電源が切れます。
（Windows 8/7/Vista®ではパソコンからUSBケーブルを抜くまで、電源は切れません。）

こんなときには

Q アイコンが追加されていない場合

●［表示］メニューの［最新の情報に更新］をクリックしてみてください。

●ケーブルの接続が正しくおこなわれていることをご確認ください。（パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。）また、別のUSBポートに挿し直してみてください。

●添付CD-ROMに収録されているQ&Aの「本製品をパソコンに接続しても認識しない（本製品のアイコンがマイコンピュータ（またはコンピュータ）に表示されない）」をご参照ください。

Q ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合

［続行］ボタンをクリックしてください。



Q 「取り外しができない」という内容のメッセージが表示された場合

使用しているソフトウェアをすべて終了してから、取り外しをおこなってください。
※それでも同じメッセージが表示された場合、パソコンの電源を切ってから本製品を取り外してください。

Q 「新しいハードウェア」画面が表示されたまま消えない場合

［キャンセル］ボタンをクリックし、ケーブルをパソコンから取り外します。パソコンを再起動して、取り外したケーブルをパソコンにつなぎます。

2 用途にあわせて添付ソフトウェアをインストールしよう

用途に応じて添付ソフトウェアを選択します

データを保存したい	ドライブを高速化したい	映像を再生/保存したい
B's Recorder 12 SOURCENEXT	マッハUSB for BD/DVD I-O DATA	本製品にはDVD再生ソフトおよびDVDオーサリングソフトを添付しておりません。 再生/オーサリングソフト等の優待販売について
簡単な操作で、データディスクや音楽CDなどを作成できます。 ※すでに「B's Recorder」がインストールされている場合は、必ずアンインストールしてから本製品添付の「B's Recorder」をインストールしてください。	USBのデータ転送を効率化することで、ドライブの最大書き込み/読み込み速度でお使いいただくことができるようになるユーティリティソフトウェアです。	本製品ご購入のお客様につきましてはコーレル社製ソフトウェア(製品版)を特別価格でご購入いただけます。 優待販売(ダウンロード販売)ページURL http://sp.ioplaza.jp/pr/dvrwriting/
「B's Recorder」をインストールすると、上記2つのユーティリティがインストールされます。		

用途に応じて選択した添付ソフトウェアをインストールします

1. 添付のCD-ROMを本製品に挿入します。
   ※ ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[はい]([許可])をクリックしてください。
2. メニューが表示されたら[インストールする]をクリックします。
3. インストールしたいソフトをクリックします。
4. 画面の指示にしたがって、インストールします。
   インストール中にそれぞれのシリアル番号/CD-Keyが自動的に入力された場合は、あらためて入力しなおす必要はありません。
5. インストール終了後、メニュー画面を終了するには[EXIT]ボタンをクリックします。
   再起動をうながす画面が表示された場合は、再起動してください。

以上でインストールは完了です。
詳しい操作については『画面で見るマニュアル』をご参照ください。

Q&A 「互換性のあるコーデックやDVDデコーダがインストールされていない」などのメッセージが表示され再生できない場合

DVDの映像ソフトやレコーダー、ビデオカメラで録画した映像の再生時、「互換性のあるコーデックやDVDデコーダがインストールされていない」などのメッセージが表示されて再生できない場合は、お使いのパソコンにDVDビデオ再生ソフトがインストールされているかご確認ください。DVDビデオの再生をおこなう場合は、別途再生ソフトをご準備ください。

※お使いのパソコンに付属のソフトウェアやOSによっては、DVD再生ソフトウェアがなくてもDVD再生できる場合がございます。DVD再生できるパソコン環境かにつきましては、お使いのパソコンメーカーにお問い合わせください。

画面で見るマニュアルの開き方

※画面で見るマニュアルをご覧になるには、インターネット環境が必要です。

1 添付CD-ROMを挿入

2 [画面で見るマニュアルを参照する]をクリック



3 データDVDをつくってみよう

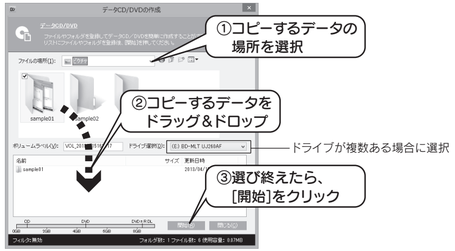
1. [B's Recorder]をダブルクリック → [データCD/DVD]をクリック



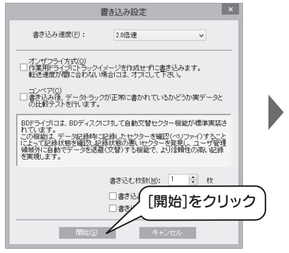
2. 書き込み先メディアを挿入

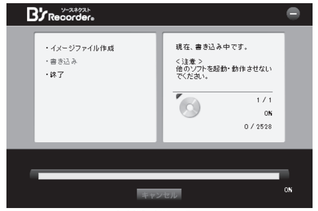


3. ①コピーするデータの場所を選択
   ②コピーするデータをドラッグ&ドロップ
   ドライブが複数ある場合に選択
   ③選び終えたら、[開始]をクリック



4. [開始]をクリック



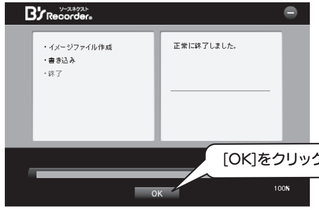


しばらく待って‥

5. [いいえ]をクリック



6. [OK]をクリック



完成!

B's Recorderを使用する際のご注意

- 本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のライティングソフトウェアを使用して万一障害が発生した場合は弊社ではサポートいたしかねます。ご使用のライティングソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
- 省電力機能を無効(オフ)にしてください。無効(オフ)にしないで書き込みをおこなうと、書き込みに失敗する場合があります。
- マルチセッション・マルチボーダー(セッション単位でデータを追記することです。)記録したメディアの使用済み容量を知りたい場合は、「B's Recorder」を起動し、補助メニューを開いた後、[メディア]メニューの[情報]から使用済み容量をご確認ください。
  エクスプローラの[ファイル]メニューの[プロパティ]を選択すると表示される"使用領域"ではOSの仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。
- 2層DVD±Rメディアにマルチセッションで書き込みをおこなった場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
- 一度でも書き込みに失敗したDVD+R/-R/CD-Rメディアは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。また、書き込みに失敗したDVD+RW/-RW/-RAM/CD-RWメディアは「B's Recorder」を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。なお、書き込みに失敗したメディアの保証はいたしておりません。
- DVD+RW/-RW/-RAM, CD-RWメディアの消去(初期化)は書き込みをおこなったライティングソフトウェアを使用してください。
- ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、メディアへの書き込みをおこなう場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。
- 「B's Recorder」が対応していないDVD/CDドライブの場合は、書き込み先としてご利用いただくことができません。
  本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。
  ※本製品添付DVD-ROMに収録されているソフトウェアは本製品にのみ対応しております。
- 音楽データを書き込んだCD-R/RWメディアを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWメディアに対応している必要があります。

著作権について

この製品またはソフトウェアは、あなたが著作権保有者であるか、著作権保有者から複製の許諾を得ている素材を制作する手段としてのものです。もしあなた自身が著作権を所有していない場合か、著作権保有者から複製許諾を得ていない場合は、著作権法の侵害となり、損害賠償を含む補償義務を負うことがあります。御自身の権利について不明確な場合は、法律の専門家にご相談ください。

リージョンコードについて

本製品は、日本の地域コードである「2」に設定されています。ソフトウェアDVDプレーヤーなどで他の地域コードに設定した場合、弊社では保証いたしかねます。

本製品の廃棄について

本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例に従ってください。

【ご注意】
1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
   したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
   また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。
   国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

●I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Microsoft、WindowsおよびWindows Vistaは、米国または他国におけるMicrosoft Corporationの登録商標です。
●Windows 8、7、Vista、XPは、それぞれWindows® 8、Windows® 7、Windows Vista®、Windows® XP operating system の略称として表記しています。
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

困ったときには

※ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

お問い合わせについて

B's Recorder 12で困ったら…

1. ソフトウェアを起動し、ヘルプを確認する。
2. ホームページでサポート情報を見る。
   それでも解決しなかったら
3. サポートに問い合わせる。

ソースネクスト株式会社
http://www.sourcenext.info/
●E-Mail:上記URLに掲載されている専用のメールフォームにてお問い合わせください。
※ユーザー登録が必要です。

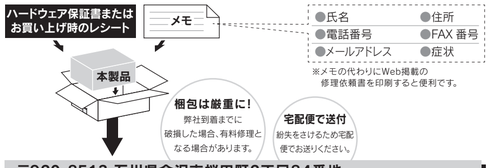
DVDドライブ本体やマッハUSB for BD/DVDで困ったら…

1. 画面で見るマニュアルのQ&Aを確認する。
2. ホームページでサポート情報を見る。
   ●製品Q&A、Newsなど
   http://www.iodata.jp/support/
   ●最新サポートソフト
   http://www.iodata.jp/lib/
   それでも解決しなかったら
3. サポートに問い合わせる。

株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター
TEL 050-3116-3020
※受付時間 9:00~17:00 日~金曜日(祝日を除く)
FAX 076-260-3360
インターネット:
http://www.iodata.jp/support/

修理について

修理を依頼される場合は、以下の要領でお送りください。



〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社 アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

- 送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担とさせていただいております。
- 有料修理となった場合は先に見積をご案内いたします。(見積無料)
  金額のご了承をいただいてから、修理をおこないます。
- お客様が貼られたシール等は、修理時に失われる場合があります。
- 保証内容については、ハードウェア保証規定に記載されています。
- 修理品をお送りになる前に製品名とシリアル番号(S/N)を控えておいてください。

修理について詳しくは… **http://www.iodata.jp/support/after/**

進化する明日へ Continue thinking
株式会社 アイ・オー・データ機器
ホームページ http://www.iodata.jp/